

2011年度

日本フードシステム学会大会個別報告一覧表

12:30 ~ 15:30

1報告20分(発表15分, 質疑応答5分)

		第1会場 W302		第2会場 W306		第3会場 W322	
順番	時間	座長	報告課題/報告者	座長	報告課題/報告者	座長	報告課題/報告者
1	12:30   12:50	吉田泰治 (九州大)	食料品製造業における温室効果ガス排出の特徴 -算定・報告・公表制度データによる実証分析-	(農林水産政策研究所) 澤内 大輔	食品の日付表示と食品ロスとの関係性 -食品ロス削減に向けた一対策-	(中国学園大) 清原昭子	消費者の信頼感と食品事故をめぐる行動  東京大学大学院 細野ひろみ・中嶋康博
	食に関する事件情報と株式市場の反応 -超高頻度株価データによる分析-		家庭における食品ロス -消費者の食品ロスを出す際の意識-		食品事故による安全性への懸念の伝播構造 -ネットワーク分析を適用した関連食品への心理的影響分析-		
2	12:50   13:10		農林水産政策研究所 澤内 大輔		日本大学 清水みゆき (株) アミタ持続可能経済研究所 大石卓史		
3	13:10   13:30		北海道大学大学院 中谷 朋昭		京都大学大学院農学研究科 野々村真希		
4	13:30   13:50	小林弘明 (千葉大)	ブラジルのサトウキビ増産に伴う土地利用変化の影響  農林水産政策研究所 小泉 達治・澤内 大輔	(日本大) 清水みゆき	家庭における食品ロス削減のための情報システム  専修大学 中川 祥子・森本 祥一	(東京大) 細野ひろみ	食品安全をめぐる消費者行動の実証分析 -安全性確認の手がかりとされているのは何か-
	将来の食料需要増のアジア太平洋諸国の貿易・産業構造への影響 -食品産業等を中心にアジア国際産業連関表による分析-		生鮮果物の購買・消費行動の特徴 -食行動記録データを用いた分析-		BSE検査に対する消費者の賦存効果の検証  株式会社アミタ持続可能経済研究所 大南絢一 日本大学 竹下広直		
5	13:50   14:10		東京農業大学 小島泰友		中央農業総合研究センター 山本 淳子・大浦裕二 千葉大学 櫻井 清一		消費者における食品選択基準と新たな表示に対する期待 ~日本・米国・英国を対象とする国際比較調査より~  九州沖縄農業研究センター 後藤一寿・沖智之
6	13:50   14:10	(農林水産政策研究所) 小泉達治	東アジアにおける日系多国籍食品企業の海外立地選択分析 -素材・中間財の垂直的・水平的ネットワーク-	(日本大) 安倍澄子	生活時間調査を用いた訪日外国人客の食事時間 -訪日中国人を対象とした事例分析-	(東洋大) 菊池宏之	ネットスーパーにおける野菜の品揃えに関する一考察 -主要3社におけるPB商品の特徴を中心に-
7	14:10   14:30		麗澤大学 阿久根優子 筑波大学大学院 徳永 澄憲	(中央農業総合研究センター) 中嶋晋作	生物多様性に配慮した農業に対する消費者嗜好 -CVMIによる分析-	(千葉大) 齋藤修	牛乳・乳製品に対する消費者インサイト -世代・嗜好別による分析-
8	14:30   14:50	(農林水産政策研究所) 樋口倫生	Distribution between Food and Non-food Industries in Regional Disparity of China Graduate School of Life and Environmental Sciences, University of Tsukuba Liangliang Chen, Hisato Shuto		株式会社アミタ持続可能経済研究所 大石 卓史・大南 絢一・大石 太郎		店頭試食販売時における説明内容に関する一考察 -「新潟茶豆」を事例として-
9	14:50   15:10		Motivation of Food Away From Home in Coastal Provinces of China Graduate School of Life and Environmental Sciences, University of Tsukuba Lin Zhou, Ryoichi Shigeno, Hisato Shuto	(京都大) 工藤春代	生物多様性農産物に対する消費者の購買意思-消費者特性の把握と知識の役割-		新潟大学 清野誠喜 JA全農にいがた 飯山彰人
			An Analysis on Consumption of Cultured Yogurt in Thailand -A choice experiment approach-		欧州小売主導・食品認証規格のダイナミックス -GFSI (国際食品安全会議) 認定規格とISO (国際標準化機構) 食品安全規格の比較-		
			University of Tsukuba Ujiie Kiyokazu Office of Agricultural Economics Hisato Shuto Ministry of Agriculture and Cooperatives, Thailand Thaiyotin Phongthai		東京海洋大学大学院 岡田 綾子		

2011年度

日本フードシステム学会大会個別報告一覧表

12:30 ~ 15:30

1報告20分(発表15分, 質疑応答5分)

		第4会場 W406		第5会場 W422		第6会場 W506	
順番	時間	座長	報告課題/報告者	座長	報告課題/報告者	座長	報告課題/報告者
1	12:30   12:50	阿久麗根澤大子	地産地消を基軸としたカキ養殖地域の製販システム ー福岡県におけるカキ焼き小屋を対象にー  中央水産研究所 宮田勉	氏家清和 (筑波大)	タイ・バンコクにおける日本産イチゴの消費者ニーズ  中央農業総合研究センター 佐藤和憲・大浦裕二・中嶋晋作・山本淳子	峯木京家知政子大	高齢者用食品の嚥下特性の評価  日本大学 谷米(長谷川)温子 日本大学 高田昌子 日本大学 熊谷日登美 共立女子大学 熊谷 仁
2	12:50   13:10	森嶋輝也 (中央農業総合研究センター)	友人つきあいは人々の健康な食生活に影響をおよぼすのか ー社会的ネットワーク・アプローチの提案ー  鳥取大学 片野洋平		Webアンケート調査による野菜セットの消費者評価  茨城県県央農林事務所 本田亜利紗 中央農業総合研究センター 中嶋晋作・大浦裕二・佐藤 和憲	老川信也 (宮城大)	農工商連携による商品開発ネットワークの動的分析  九州沖縄農業研究センター 大西千絵
3	13:10   13:30	佐藤和憲 (中央農業総合研究センター)	激戦区における中小量販店の仕入・販売戦略 ー玉野市T社の事例ー  (株)岡山丸果 蔬菜部 狩野順		サケ加工品の国際比較優位構造 ー非バランスパネルデータ分析によるアプローチー  近畿大学 大石太郎・多田稔	森田明 (宮城大)	食の信頼確保に向けた取組の評価手法の開発と計量分析 ー6次産業化に取り組む農業者を対象としてー  東京大学大学院 木村崇之・中嶋康博
4	13:30   13:50		コーンマーケット方式に基づく水産物B2B 取引の実現  (独)産業技術総合研究所 宮下和雄	クロマグロー市場の構造変化と価格伝達  近畿大学グローバルCOE博士研究員 松井隆宏 東京大学大学院 中島亨・阪井裕太郎・八木信行	松下秀介 (筑波大)	品種開発からみた農産物の製品計画の課題  中央農業総合研究センター 河野恵伸	
5	13:50   14:10		流通業の国際化による知識移転の現状と効果  流通経済大学 横井のり枝	日本の水産物流通における非対称価格伝達 ーマジ生鮮流通を事例にー  東京大学大学院 阪井裕太郎 近畿大学グローバルCOE博士研究員 松井隆宏 東京大学大学院 中島亨・八木信行		圃場別サトウキビ生産データのパネルデータ分析 ー南大東島における経営成果の経営者間格差の一考察ー  東京大学大学院 今井麻子・中嶋康博	
6	13:50   14:10	浅見淳之 (京都大)	食料品アクセスに関する住民の意識(食料品アクセス問題1) ー食料品の買い物における不便や苦勞の現状ー  徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部 田中耕市	マーケット・パワーおよび費用効率性の構造モデル推計 ー日本の植物油製造産業を対象としてー  東京大学大学院・日本学術振興会特別研究員 中島亨	下渡敏治 (日本大)	中国産冷凍食品の安全性とその輸入増減の関係 ー中国山東省の冷凍食品輸出企業への調査に基づくー  東京大学大学院 呂曉菁	
7	14:10   14:30	川手督也 (日本大)	食品アクセスに関する市町村の意識(食料品アクセス問題2) ー対策の重要度と重視する対策ー  農林水産政策研究所 高橋克也・薬師寺哲郎	最近の日本の輸入食料のフード・マイレージの変化とその背景 ーフード・マイレージからみた食料輸入構造の変化に関する考察ー  農林水産省統計企画課 中田哲也	沈金都大 (京都大)	黒龍江省国営農場の有機・緑色食品生産の実態と課題 ー紅星農場の事例を中心としてー  日本大学 劉坤 日本大学大学院 陳徳江 日本大学 盛田清秀・清水みゆき	
8	14:30   14:50		食品汚染発生時に食品製造業者が実施すべき危機管理の概念枠組みの構築 ー大手食品事業者の危機管理システムの事例分析を手掛かりにー  京都大学大学院 山本祥平	循環型フードシステムの確立とフードセキュリティの理論的統合 ーセカンドハーベスト名古屋の活動を事例としてー  中京学院大学 小林富雄	河野恵伸 (中央農業総合研究センター)	水産エコラベルへの消費者評価  京都大学経済研究所 丸山達也	
9	14:50   15:10	認知的資源としてのガイドブック  農林水産政策研究所 須田文明	食品安全を実現する製販情報連携についての一考察 ー食品メーカーA社の商品規格書管理の負担感調査よりー  東京海洋大学大学院 小川美香子	ナノテクノロジーのガバナンス形成に果たす行動規範の意義と限界 ーフードナノテクノロジーの自主的規制に関する予備的考察ー  千葉大学 櫻井清一 茨城大学 立川雅司 北海道大学 三上直之 東京電機大学 若松征男			